



メソッド

## 医業経営エクスプレス

日本医業経営コンサルタント協会  
東京都支部 企画委員会委員  
外山和也

2022年02月04日

### もしも国家試験に落ちてしまったら ～医師：不採用、看護師など：救済措置も～

さまざまな立場で病院経営に携わってきたオーソリティーたちが解き明かす、業界あるある物語。深層まで掘り下げ、適切なノウハウを提示します。本号から新連載です。

#### 国試の不合格率から読み取るべきこと

今年もまもなく初々しい新入職員を迎える時期がやってきます。地方出身者であれば期待に胸を膨らませて、3月中旬には寮などへの引っ越しとなります。これと前後して国家試験の合格発表があり、今年（2022年）の発表は、3月16日の医師・歯科医師を皮切りに3月31日の救急救命士まで続きます。

昨年の国家試験合格率は、医師 91.4%、看護師 90.4%（うち新卒 95.4%）、臨床検査技師 80.2%（同 91.6%）、理学療法士 79.0%（同 86.4%）で、薬剤師に至っては 68.7%（同 85.6%）です。

この合格率から読み取るべきことは、どの職種でも不合格者が出ており、職員を採用する病院の対応としては、一定数の不合格者が出ることを想定した上で、内定者を決定する必要があります。

## 不合格となった場合の対応法とは

さて、実際には職種により国家試験に不合格となった場合の対応に違いがあるようです。

### 【医師編】

医師の社会人スタートは、初期臨床研修医としての有期雇用契約となります。1968年に、卒業後1年以上の実地修練義務を経て国家試験受験資格が得られる「インターン制度」が廃止され、「臨床研修制度」が創設されました。

大学医学部卒業直後に医師国家試験を受験し、医師免許取得後も2年以上の臨床研修を行うことが努力義務となり、2004年には義務化されて現在に至っています。

その採用方法もまた大変ユニークで、臨床研修を受けようとする人（研修希望者）と、臨床研修を行う病院（研修病院）の研修プログラムとを研修希望者及び研修病院の希望を踏まえて、一定の規則（アルゴリズム）に従って、コンピュータの組み合わせによる「医師臨床研修マッチング」により選出します。

少し脇道にそれますが、「医師国家試験」そのものにも特徴があります。通常の試験であれば、合格基準点を上回れば合格です

しかし、医師国家試験には独特のルールがあり、その1つが学生の間では「ひっかけ問題」とも「ドボン問題」とも呼ばれる「禁忌肢問題」です。「絶対に選んではいけない」選択肢を4問以上選んでしまうと、たとえそれ以外の問題にすべて正解していても、不合格になってしまいます。

かつて筆者が病院で人事を担当していた当時、このマッチングにより日本屈指の私大医学部卒業予定者で、教授の推薦状もあった学生に採用内定通知を出しましたが、「禁忌肢問題」とやらにまんまと引っかかって国家試験に落ちてしまい、研修医の採用枠に穴が空いてしまいあわてた苦い経験があります。

医師の場合には、国家試験に不合格だと採用する病院は、まずないようです。研修医と病院との雇用関係は原則2年の有期契約で、「臨床研修プログラム」に沿って研修病院で研修することになりますが、それが履行できなくなるからで、空席が生じた場合には欠員補充のために2次募集が実施されます。

なお「医師臨床研修マッチング協議会」の Web サイトには、「医師臨床研修に関する仮契約について」のひな形が用意されていて、医師国家試験に合格しない 場合のことが記されています。

「貴殿が医師国家試験に合格し当院が定める日迄に医師免許を取得した場合は、この仮契約に基づき、医師臨床研修に関する本契約を締結します」「医師国家試験に合格しない場合及び当院が定める日迄に医師免許が取得できない場合は、この仮契約は無効となります」

### 【看護師編】

看護師はどうでしょうか。Web 検索で病院のホームページから、国家試験不合格時の Q&A を拾ってみました。

#### 【看護師国家試験不合格時 Q&A ①】

Q：採用内定後、看護師国家試験に不合格となった場合の取り扱いはどうなりますか？

A：万一、不合格となった場合は残念ながら採用内定は取り消しとなります。たとえ准看護師の資格を持っているからといって採用はいたしません。

上記は、800 床規模の大学病院の Q&A です。大学病院をはじめとして大規模の基幹病院・急性期病院は、看護師として入職することを前提としており、国家試験に不合格の場合、不採用とする病院が多いようです。

#### 【看護師国家試験不合格時 Q&A ②】

Q：内定後、看護師国家試験に不合格だった場合はどうなりますか？

A：准看護師の資格のある方は准看護師として採用し、正看護師を目指すことができます。准看護師の資格のない方も看護補助者として採用し、正看護師を目指すことができます。いずれの方も、正看護師の方と同様に、入職可能です。

#### 【看護師国家試験不合格時 Q&A ③】

Q：国家試験に落ちた場合の内定はどうなりますか？

A：その場合、当院では一年後の試験まで内定保留にしています。その間は看護補助者として当院で勤めていただき、一年後無事合格して看護師として勤務できるようバックアップしていくのでご安心ください。

上記のように、中小病院を中心として、救済制度を設けている病院もあるようです。看護師は「売り手市場」で病院が診療報酬上の高い入院基本料を取ろうと思えば、看護体制を充実しなければならないという枠組みは、診療報酬改定のたびに見直しは行われているものの、根本的には変わっていません。

加えて「働き方改革」により、今後「売り手市場」にますます拍車がかかるかもしれません。せっかくご縁があった訳ですし、いったんは看護補助者として従事しながら国家試験に再チャレンジし、看護師として勤務してもらおうという意図なのでしょう。また、看護補助者を経験することで見える世界もあると聞きます。

筆者の病院経験の中でも、不合格になった地方出身の若者を看護補助者として採用したことが何度かありました。

元々は看護師として病院の寮に入る予定でしたが、病院が確保できる量の部屋数は経済的理由などで限られており、また身分が看護師ではないので、規則上入寮することができなくなりました。

予備校の学費や家賃の負担が大きくなり仕事と勉強の両立も大変で、ドロップアウトしていく人を間近に見てきたことも事実です。本人が看護師になるという、強い意思を持ち続けることが必要ですが、病院としてもサポートしきれなかったことが、今も心残りです。

なお、看護師以外でも補助者を置いている職種では、いったんは補助者として採用し、国家試験への再チャレンジ制度を設けている病院があるようです。

### **採用人事は最重要事項の1つとの認識を**

筆者の病院勤務経験談をもう1つ。人事責任者をしていたときのことで、欠員がでては元も子もなくなるので、一定の国家試験不合格者や辞退者を見越して、多めの内定通知を出していましたが、そのさじ加減が難しく内定者がことごとく入職の意思を示して、計画を上回る人数の採用が決まりました。

人事部門としてはうれしい悲鳴で、病院の業績がよいときであれば「いけいけドンドン」で進められたのですが、運悪く業績が芳しくない中での次年度予算編成時期と重なり、理事長からは「こんなに人を採って病院をつぶす気か」と叱責されたことがありました。

現場サイド（院長、看護部長）は、少しでも人の配置を厚くしたいものですが、経営サイド

は人件費を抑制 したいと考えます。「人が一番高い買い物だ」(「1度採用を決めたら、最長で40年以上も雇用し続けなくてはいけないから、慎重に対応しろ」との意味で解釈をしています) といわれたこともありました。

病院にとって採用人事は最重要事項の1つです。あらかじめ「内定通知を出す人数の基準」(採用予定数に対して、どのくらいのバッファを設定して内定通知を出すか) を設けておいて、事前に現場側と管理側でコンセンサスを取っておくことも、必要かもしれません。